

ANIMAL CENTER NEWS

No . 6

目次

◆実験計画書の提出方法が電子媒体になりました！

◆Helicobacter Hepaticus 感染終息

◆動物実験センター内でのエーテルの

使用は禁止されています！！

◆飼育室、処置室の扉について

◆動物実験センター内のチャタテムシの現状

◆動物実験センター内の温度設定変更のお知らせ

◆H30 年度「共同利用機器予約管理システム」利用者説明会を開催しました。



(写真1) 芝桜

◆実験計画書の提出方法が電子媒体になりました！

平成30年度年度より、動物実験計画書の提出方法を電子媒体（Word形式）に変更いたしました。従来の紙媒体よりも簡易かつスムーズに承認まで進行いたします。

実験計画書の各様式を、ADRES 動物実験部門ホームページ

（<https://www.adres.ehime-u.ac.jp/bumon/04/post-6.html>）よりダウンロードし、下記のメールアドレスまで送信下さい。

送信先

医学部：医学部研究協力課研究協力チーム	kenkyoig@m.ehime-u.ac.jp
農学部：農学部事務課総務チーム	agrshomu@stu.ehime-u.ac.jp
工学部：工学部事務課総務チーム	koushomu@stu.ehime-u.ac.jp
理学部：理学部事務課総務チーム	scishomu@stu.ehime-u.ac.jp

The image shows two side-by-side screenshots of the Ehime University website. The left screenshot shows the '動物実験部門' (Animal Experiment Department) page with a navigation menu. The '動物実験委員会' (Animal Experiment Committee) link is circled in red. A red arrow points from this link to the right screenshot. The right screenshot shows the '動物実験委員会' page, where the '動物実験計画書関連' (Animal Experiment Plan Book Related) section is circled in red. This section contains links for downloading forms: '様式第1号 動物実験計画書(.doc) →記入例', '様式2 動物実験変更届(.docs) →記入例(.pdf)', and '様式3 物実験中止・終了報告書(.docs)'. Below the screenshots, the text 'こちらからダウンロード下さい' (Please download from here) is written in red.

(図1) 実験計画書のダウンロード方法

◆Helicobacter Hepaticus 感染終息

平成 29 年 12 月に Helicobacter Hepaticus の感染が 2 つの飼育室で確認されました。

感染発覚以降、感染マウスの SPF 化、飼育室の洗浄・消毒を実施してきました。

現在、感染動物の SPF 化は完了し、飼育室もモニター動物検査の結果すべて陰性でした。

利用者の皆様に迅速にご協力いただけたおかげで、感染を短期間で終息させることができました。

この度は誠にありがとうございました。

◆動物実験センター内でのエーテルの使用は禁止されています！！

平成 29 年度の動物実験委員会での承認事項でもあります、麻酔薬及び安楽死誘導薬としてのジエチルエーテルは、

- ①引火性・爆発性による労働安全衛生上の問題
- ②動物への刺激性・侵襲性に寄る動物倫理上の問題
- ③刺激性による実験データの修飾

等の複合的な理由から、やむを得ない理由がない限り、センター内への持ち込み及び使用を禁止しております。

センター内でエーテルが発見された場合には、動物実験部門で預かり、所有講座にご連絡いたしますので、回収をお願いいたします。

また、持ち主の不明なものに関しては、こちらで処分いたしますのでご了承下さい。

◆飼育室、処置室の扉について

動物の逸走防止のため、動物の処置中、ケージ交換中など動物をケージから取り出す際は、必ず扉を閉めて下さい。特に遺伝子組換え動物を扱う際には、カルタヘナ法に抵触する恐れもありますので、ご注意下さい。

ご協力をお願いいたします。

◆動物実験センター内のチャタテムシの現状

以前の利用者会等で報告しておりました、動物実験センター2 階及び 1 階でのチャタテムシの大量発生は、撲滅には至っておりませんが、ほぼ終息いたしました。

今後も定期検査は継続いたしますが、各飼育室、廊下に設置してあるチャタテムシモニター用の「パナルアー」の設置箇所を縮小していく予定です。

チャタテムシは、繁殖条件が揃えば爆発的に増殖してしまいます。しかし、センター内では実験動物への影響を考え殺虫剤が使用できないため、一度大量発生すると終息までに時間がかかります。

センター内へ持ち込む物品に付着して侵入する恐れがありますので、物品を持ち込む際には消毒等十分ご注意下さいますよう、ご協力をお願いいたします。

◆動物実験センター内の温度設定変更のお知らせ

5月上旬より動物センターの設定温度が、冬設定 $22^{\circ}\text{C} \pm 2^{\circ}\text{C}$ から夏設定の $24^{\circ}\text{C} \pm 2^{\circ}\text{C}$ に変更となりました。

◆H30 年度「共同利用機器予約管理システム」利用者説明会を開催しました。

新たにシステムを利用される方々へ向けて説明会を開催しました。

今後もシステムについてご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。